



トピックス

- ・ 奈良県外国人材定着支援事業補助金のご紹介

調査報告

景況報告

中央会・組合ニュース・お知らせ

- ・ 第76回中小企業団体全国大会が開催されました
- ・ 協会けんぽ奈良支部と「健康経営促進に向けた連携協定」を締結（奈良県中央会）
- ・ 「奈良県地場産品フェア」を開催しました（奈良県中央会）
- ・ 第1回外国人技能実習制度適正化講習会を開催しました（奈良県中央会）
- ・ 「組合事業承継推進講習会」を開催しました（奈良県中央会）
- ・ 儀礼文化の継承と情報発信を！ 全葬連・第68回全国（奈良）大会を開催されました
- ・ 「組合等課題対応新事業展開支援事業」を活用して組合×大学のコラボ企画を実施しました！（A-PLUS 事業協同組合）
- ・ 竹とろうそくを使った「高山竹あかり」が開催されました（奈良県高山茶釜生産協同組合）
- ・ 第88回食祭市を開催されました！（奈良県中央卸売市場関連卸協同組合）
- ・ 祝 秋の叙勲を受章されました
- ・ 奈良県中小企業青年中央会が令和6年度第1回勉強会を開催しました
- ・ SDGs推進セミナーを開催します（奈良県中央会）
- ・ 第70回通常総会及び創立70周年記念式典開催のお知らせ
- ・ 経営改善計画策定支援事業からのお知らせ
- ・ 大樹生命からのお知らせ



■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市西大寺南町8番33号 奈良商工会議所会館3F
TEL.0742-41-3200 FAX.0742-41-0125
URL <https://www.chuokai-nara.or.jp/>



◆表紙写真テーマ 秋色（談山神社）

トピックス

外国人材の日本語能力のスキルをアップし、社内のコミュニケーション円滑化、外国人材の定着推進に取り組む中小企業・監理団体を応援します！

奈良県では、県内に事業所を有する中小企業又は監理団体が、外国人材に対して行う「日本語研修」（オンラインレッスンを含む）に係る経費を補助します。

■【補助金の概要】

〈補助対象事業〉

- ・県内に所在する事業所に常時勤務する外国人材に対して行うものであること
- ・カリキュラムの総受講時間が20時間以上確保されていること
- ・受講生の語学レベルに合わせたカリキュラムが提供されていること
- ・費用の全部又は一部について、受講生に負担させるものではないこと
- ・（監理団体が実施する場合は、受講生が属する中小企業を含む。）
- ・入国後講習ではないこと

〈補助対象事業者〉

県内に事業所を有する中小企業※1又は監理団体※2

- ※1 中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する中小企業
- ※2 外国人の技術実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律（平成28年法律第89号）第2条第10項に規定する監理団体

〈補助対象従業員〉

「技術・人文知識・国際業務」、「特定技能」又は「技能実習」の在留資格を持ち、本補助事業の実施期間中継続して県内に事業所を持つ中小企業に直接雇用されている外国籍の従業員

〈補助内容〉

補助金額…補助率1/2以内、1補助対象事業者につき上限20万円
補助対象経費…講師の謝金・旅費、消耗品費、教材費、日本語研修の外部委託費、研修会場の使用料など

■【申請方法】

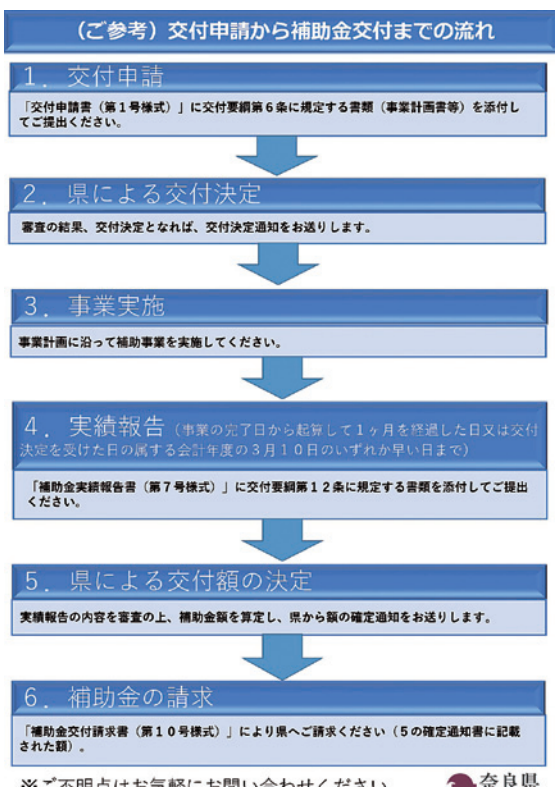
「交付申請書（第1号様式）」に交付要綱第6条に規定する書類等を添えて、下記の提出先まで送付してください。

申請額が予算の上限に達した時点で受付を終了します。

■【提出・お問合せ先】

奈良県産業部
人材・雇用政策課 人材確保推進係
奈良県奈良市登大路町30番地
TEL：〇七四二二二七・八八二二（直通）
受付時間…8：30～17：15
（土曜日、日曜日、祝日を除きます）

<https://www.pref.nara.jp/66600.htm>



奈良県
奈良県外国人材定着支援事業補助金のご案内

奈良県内に事業所を有する中小企業又は監理団体が、外国人従業員に対して行う「日本語研修」に係る費用の一部を補助します。

- 1. 補助対象事業**
○補助金の交付の対象となる事業は、次に掲げる要件を満たす日本語研修事業
・県内に所在する事業所に常時勤務する外国人材に対して行うものであること
・カリキュラムの総受講時間が20時間以上確保されていること
・受講生の語学レベルに合わせたカリキュラムが提供されていること
・費用の全部又は一部について、受講生に負担させるものではないこと
・入国後講習ではないこと
- 2. 補助対象事業者及び対象従業員**
○補助対象事業者
県内に事業所を有する中小企業※1又は監理団体※2
※1 中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する中小企業者
※2 外国人の技術実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律（平成28年法律第89号）第2条第10項に規定する監理団体
○対象従業員
「技術・人文知識・国際業務」、「特定技能」又は「技能実習」の在留資格を持ち、本補助事業の実施期間中継続して、県内に事業所を持つ中小企業に直接雇用されている外国籍の従業員
- 3. 補助内容**
○補助金額
補助率1/2以内、1補助事業者につき上限20万円
○補助対象経費
講師謝金・旅費、消耗品費、教材費、日本語研修の外部委託費、研修会場の使用料など
- 4. 申請方法**
○「交付申請書（第1号様式）」に、交付要綱第6条に規定する書類等を添えて、募集期間内に下記の提出先までご送付ください。
○申請額が予算の上限に達した時点で受付を終了します。
- 5. 提出・問い合わせ先**
〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30番地
奈良県産業部 人材・雇用政策課 人材確保推進係
電話：0742-27-8812（直通）
受付時間：8:30～17:15（土曜、日曜、祝日を除きます。）

調査報告

☀ 増加・上昇・好転 ☂ 減少・悪化・低下
☁ 不変

県内 景況情報

8月 (情報連絡員より)

前年同月比

		売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	採度	人員	の景況
製 造 業	食料品	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維・ 同製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材・ 木製品	☂	☀	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☂
	出版・ 印刷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	化学・ ゴム	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・ 土石製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
業	一般 機器	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非 製 造 業	卸売業	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	小売業	☂	☁	☀	☁	☂	☁	☁	☁	☂
	商店街	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	サー ビス	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建設業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	運輸業	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☂
	その他	☁	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁

【食料品】 素 麵…本年の販売状況は、多くの事業所がほぼ前年並みか減少しているところが多い。物価高やギフト習慣の減少などの影響で、販売数も減少している。物価高騰で値上げしたいが、値上げすると売れなくなることも考えられるので、業界としては今まで以上に厳しい状況になることが懸念される。

【繊維工業】 繊維連合会…8月はセールの規模が縮小したものの、百貨店や専門店ともに好調であり、百貨店や専門店と一部店舗が休業したが、盛夏物や初秋企画が売れた。専門店も猛暑を想定し、例年より多く仕入れた夏物プロパー商品が売れ、前年実績を上回ったところがほとんどだった。業界の状況としても引き続き好調を維持しているメーカーが多く見受けられる。

【木材・木製品】 木材…住宅金利と人件費の上昇などにより、住宅関連の相場が高騰している。また、8月は荷動きが減少する時期にあたる。

【印刷】 印刷…人手不足ではあるが、常時雇用は財政的にも厳しいため、スポット的にパートや臨時雇用で対応している事業者が多い。

【化学・ゴム】 プラスチック・円安による原材料費やエネルギーコストが高騰し、また、人件費も上昇しているが、すべての価格上昇部分が取引先に認められないため、厳しい状況が続いている。コストを循環させられないため、優秀な人材を採用したくても賃金基準を引き上げられない。

【窯業・土石製品】 生コン…8月の出荷量は前年比15%減。

【一般機器】 機械…全体的には原材料費を始め、輸送費、電気・エネルギーなどの高止まりに加え、人件費の高騰、さらには人手不足などにより、依然厳しい経営を強いられている。

【その他】 毛皮革…毛皮加工の単価については変わりないが、数量が減少傾向にある。業界の現状としては、後継者問題や設備の老朽化などの課題が出てきているため、対応を検討する必要がある。

【卸売業】 青果…上旬、中旬、下旬で、大幅に商品の入荷状況が変動する月であった。下旬には迷走し台風10号の雨風の影響により、作物に甚大な被害が発生した。特に、静岡県、大分県、鹿児島県などで深刻な状況になっている。

水産物…取扱高は前年度同月に比べほぼ同額であるが、仕入れ材料の高騰が続いているため、取扱数量は減少している。また、2024年問題、人手不足、温暖化による漁獲高の減少などにより、経営面では厳しい状況となっている。水産販売取引は対前年対比で鮮魚104.7%、冷凍97.4%で塩干を含めると全取引金額は100.1%となるが、コロナ前の令和元年同月と比較すると87.8%となる。

【小売業】 石油…9月1日から全国的に、満タン安心・灯油プラス1缶のキャンペーンを12月31日まで実施する。SS給油での満タン給油は、定着してきている。直近のレギュラーガソリンの全国平均価格より奈良県の平均価格は若干低く推移している。

家電…近年の傾向は、エアコンの調子が悪くなっても以前のように簡単に買い換えることはせず、修理できるなら修理で済ませる顧客が多い。

配置業…得意先の高齢化に伴う消費の低下により、売上額が減少している。従事者のモチベーションを維持し、離職防止に努めている。

スポーツ用品…メーカーからは、値上げの案内と商品ラインナップの整理に伴う廃番の通知が届く。また、在庫のない商品は納期を問い合わせても明確な回答が得られない。

プロパン…LPGガスの仕入れ価格は中東が酷暑でエアコン需要が増え、電力不足を補うためプロパン発電所を稼働した影響や、アメリカのハリケーンでプロパン供給が滞った影響で少し上昇している。

【商店街】 奈良市…お盆を過ぎたころから外国人観光客が若干減少しているが、日本人観光客は多くも少なくもない様子。

橿原市…夏休みに入り、商店街への人の流れが増えている。また、駅周辺に観光バスで観光客が訪れ、土産物店などは来店者が多くなっている。飲食店関係は、多くの人で賑わい活気が出ている。

県下全域…インバウンド観光の波は止まっていけないが、人の動きに猛暑がブレーキをかけている。特に高齢層の「買い物」は足が止まっている。

【サービス業】 車整備…一部で新車の納期遅れの状況が長引いている模様。

旅館・ホテル…南海トラフ地震臨時情報の発出と、台風10号による新幹線などの交通機関の運休の影響でキャンセルが多数発生した。

広告業…仕事量が減少傾向にある中、連日の暑さで仕事効率の低下と人件費の高騰もあり、利益の確保が困難になっている。

【建設業】 鉄骨構…全体に工事物件が少なく、鉄骨加工料の下落が懸念されるため、受注に苦労している。

室内装飾…先月に引き続き、回復の見込みはない。

【運輸業】 軽貨物運送…チャーター便は、製造業・建設業関連の動きはやや低調であったが、食材の配達が増え、受注件数・売上とも前年比120%程度の予測。引越し便は、単身者の引越しが低調な状況であり、受注件数・売上とも前年比80%程度の予測。

貨物運送…大手運輸会社の一次下請け業者も、この春から荷量が減少し、燃料高騰と相まって厳しい状況が続いている。また、猛暑が続く昼間時間帯の外出が減少しているため、飲料・飲食店など季節商品の売上が伸びず、関連商品の輸送が停滞した。

【その他】 質屋…為替の影響を受けて金価格も乱高下している。ジュエリーや高級時計、ブランドバッグの相場は、インバウンドの旺盛な消費を受けて堅調である。

調査報告

☀️▶増加・上昇・好転 ☔▶減少・悪化・低下
☁️▶不変

県内景況情報

9月（情報連絡員より）

前年同月比

		売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	稼働	人員	の景況
製 造 業	食料品	☁️	☁️	☁️	☁️	☔	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維・ 同製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	木材・ 木製品	☁️	☀️	☔	☁️	☔	☁️	☁️	☁️	☔
	出版・ 印刷	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	化学・ ゴム	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・ 土石製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非 製 造 業	卸売業	☔	☁️	☁️	☔	☔	☁️	☁️	☁️	☔
	小売業	☁️	☁️	☁️	☁️	☔	☁️	☁️	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	サー ビス	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	建設業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	運輸業	☀️	☁️	☁️	☁️	☔	☁️	☁️	☁️	☁️
その他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	

【食料品】
■素 麵…9月に入っても猛暑が続いていたので、製造者は苦戦を強いられている。買入予定数の減少、人材不足、物価高騰の影響などもあり、組合員の収益悪化が懸念される。

【繊維工業】
■繊維連合会…長引く残暑により秋物の動きが鈍かったものの、百貨店はラグジュアリーブランドやインバウンド需要が引き続き堅調で、専門店もアウトライヤ料、実用品ともに夏物の販売が好調に推移した。業界としては足踏み状態が続いているように見受けられる。

【木材・木製品】
■木 材…9月に入り、木材の旬を迎えるため、当組合原木市場でも出材量は増加傾向にある。夏場の出荷が少なかった影響で、原木の単価が上昇している。

【化学・ゴム】
■プラスチック…依然として円安による材料費・エネルギーコストが増加し、円安が利益率の減少を引き起こしており、厳しい状況である。さらなる製品

単価のアップを要求するのに苦慮しており、値上げ交渉ができない企業との取引は減少させる傾向にある。

【窯業・土石製品】
■生コン…9月の出荷量は前年比0.7%増。

【一般機器】
■機 械…全体的には原材料費の高止まり、輸送費、電気・エネルギーなどの高止まり、人件費の高騰に加え、人手不足および取引先の業種によっては需要の停滞が見られ、厳しい経営を強いられている企業もある。

【その他】
■毛皮革…鹿皮については、国内の鹿皮原皮の鞣しの注文が増加傾向にある。業界としては、後継者問題や設備の老朽化などの課題について、具体的な対応策を考える必要がある。

【卸売業】
■青 果…今年度は例年になく残暑が非常に厳しく、気温30度を超える日が多く、青果物に甚大な被害が発生した。市場相場も高値で推移し、量販店においても消費者の購買意欲の低下に伴い、売れ行きが昨年度を下回った。

■水産物…仕入材料および必要経費などの物価高騰により、経済の不景気が続いているため、取扱高は前年度同月に比べ大幅な減少となっている。2024年問題や人手不足などもあり、経営面で一層厳しい状況となっている。水産販売取引は対前年対比で鮮魚92.1%、冷凍89.0%で塩干を含めると全取引金額は90.1%となる。

【小売業】
■石 油…地域に1件しかないガソリンスタンドが一時閉鎖していたが、ならこプが改装して下市コミュニティスタンドとしてオープンした。高齢化が進んでいる地域で、給湯器用灯油の配達を兼ねて、密着した活動を推進している。

■家 電…7月・8月に比べると売り上げは下がるが、9月に入ってもエアコンは残暑のため売れ続けた。

■スポーツ用品…物価高騰や原材料費の上昇が影響し、メーカーから「体操服」や「体育館シューズ」といった「スクー」ルユニフォームの価格改定（値上げ）の通告が相次いでいる。運動会の規模縮小や時間短縮が消耗品の需要減少につながり、新たな注文が減っている。

■プロパン…LPGガスの仕入れ価格は今月少し下落しましたが、令和4年から現在まで円安等の影響を受け高い水準で推移している。大手電力や都市ガスに対しては、政府からの補助金が支給されている一方で、LPGガス業界にはその恩恵があまり及んでいない。

【商店街】
■奈良市…外国人観光客が若干減少していたが、中国や韓国からの観光客が増え、全体的には回復傾向にある。日本人観光客は残暑の厳しい間は外出を控えていたが、気温が下がると戻ってきた。

■橿原市…暑さも少し落ち着き、外出する人が増えてきている。また、観光客の姿も商店街で多く見受けられる。

■県下全域…猛暑が続く、地域の消費に対してブレーキがかかっている。イン

■車整備…9月の新車登録台数は前年並みに推移している模様。

■写 真…季節外れの厳しい残暑が続く、学校行事の延期が相次ぎ、業界にも影響が及んでいる。

■旅館・ホテル…宿泊人員は8%程度減少し、売り上げは4%程度減少している。人件費が2.5%程度UPし、電気料金が30%UPにより収益を圧迫している。コロナ禍における借入の返済が始まり、先行きの不安を感じる。

■広告業…仕事量の減少傾向と人材不足がネックとなり利益確保が難しい。

【建設業】
■鉄 構…年内の仕事量は少ないが、来年の工事見積もりが増え、年明けからの受注も決まってきた。工事単価の値崩れが激しい状況となっている。

【運輸業】
■軽貨物運送…チャーター便は、食材の配達が増え、受注件数・売上とも前年比120%程度の予測。引越し便は、単身者の引越しが低調であり、受注件数は前年比60%、売上は前年比40%程度と不振である。

■貨物運送…9月に入り、荷動きは好転の兆しがある。長距離輸送については、働き方改革への対応が十分に整っていないことから、長距離便の廃止や輸送便の減少が生じており、中継点の確保などを模索している。

【その他】
■質 屋…金の価格は、中東情勢の悪化や米国の利下げにより上昇傾向にある。円安の影響でジュエリーや高級時計、ブランドバッグの相場は堅調に推移しており、インバウンド消費が活発化している。

中央会ニュース・組合ニュース

第76回中小企業団体全国大会が開催されました

全国中小企業団体中央会・福井県中小企業団体中央会は、10月24日（木）、「フェニックス・プラザ」（福井県福井市）において、「第76回中小企業団体全国大会」を開催。中村保博・福井県副知事、西行茂・福井市長、関根正裕・株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長、宮川正・独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長等多数のご臨席の下、全国から中小企業団体の代表者約2,000名が参集されました。

本大会では、武藤容治・経済産業大臣及び福岡資麿・厚生労働大臣からのビデオメッセージが披露されるとともに、中村保博・福井県副知事、西行茂・福井市長、関根正裕・株式会社商工組合中央金庫代表取締役社



長より祝辞がありました。

その後、稲山幹夫・福井県中央会会長が議長に、野村泰弘・大阪府中央会会長、伊藤學人・広島県中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行し、「中小企業・小規模事業者等の環境変化対応、成長促進支援等の拡充」、「中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」、「中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」など14項目が決議されました。

また、櫻井一郎・熊本県中央会会長が意見発表を行い、本大会の意義を内外に表明するため、若山健太郎・福井県中小企業団体青年中央会会長が「大会宣言」を行いました。



併せて、本大会では、優良組合（43組合）、組合功労者（72名）、中央会優秀事務局専従者（25名）の表彰が執り行われました。

奈良県からは、【組合功労者】福本幸一理事長（奈良県電気工事工業組合）が表彰されました。

次期全国大会については、令和7年11月12日（水）に、広島県広島市において開催することを発表し、大会旗が稲山幹夫・福井県中央会会長から森会長に返還されるとともに、森会長から伊藤學人・広島県中央会会長へと継承され、伊藤學人会長が次期開催地会長挨拶を行いました。

続いて、宮川正・独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長による万歳三唱が行われ、閉会となりました。

協会けんぽ奈良支部と「健康経営促進に向けた連携協定」を締結

（奈良県中央会）

奈良県中小企業団体中央会は、令和6年9月6日（金）、奈良県中央会事務所において、全国健康保険協会（協会けんぽ）奈良支部と「企業の健康経営促進に向けた相互連携に関する協定」を締結いたしました。締結式では、協会けんぽ奈良支部数内章良支部長と、奈良県中央会佐藤進会長の出席により、協定書に署名が行われました。

少子高齢化の中で特に中小企業・小規模事業者にとって、重要であり、基礎となるのが「人（従業員）」です。「健康経営」は従業員の健康の

企業の健康経営促進に向けた連携協定締結式



維持・増進に重きをおき、健康管理を経営的な視点でとらえており、従業員への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらすことに繋がります。

奈良県中央会としても、この「健康経営」の考えを重視し、「協会けんぽ奈良支部」と相互に連携し、協同組合等とおして、健康経営の周知・広報等を行うことにより、県内企業の持続的な成長・発展につなげていきたいと考えています。

「奈良県地場産品フェア」を開催しました

（奈良県中央会）

去る10月12日（土）～13日（日）、県営馬見丘陵公園（北葛城郡河合町佐味田2202）において、奈良県の地場産品に対する関心を高めるこ

中央会ニュース・組合ニュース

とを目的とした奈良県地場産品フェアを開催しました。

昨年は奈良技能フェスティバルの会場での実施であったため、県営馬見丘陵公園で2年ぶりの開催となり



ました。

フェアでは奈良県の地場産品製造に係る奈良県プラスチック成型協同組合、奈良県繊維工業協同組合連合会、奈良県毛皮革協同組合連合会、奈良県履物協同組合連合会の4団体が即売会を実施し、奈良県の地場産品を広く認識いただくことにつながりました。

また、フェア期間中は晴天に恵まれ、来場者が公園を訪れ即売会だけでなく、花の観察や公園内の散策を楽しまれていました。

**第1回外国人技能実習制度
適正化講習会を開催しました**
(奈良県中央会)

奈良県中央会は、去る9月27日に奈良商工会議所会館（西大寺南町8-33）において、第1回外国人技能実習制度適正化講習会を開催しました。

今回の講習会は、松本光正社労士・行政書士・診断士事務所代表の松本光正氏を講師としてお招きし、①技能実習制度運用要領の一部改正内容②技能実習における問題事例の紹介と対応策③特定技能制度に係る対象分野の追加④育成就業制度の最新情報の4点をテーマに、リアル・オンラインのハイブリッド形式で開催しました。

松本氏からは、各テーマについて、技能実習生の受入を行っている監理団体や実習実施者が特に注意が必要

な内容に関する説明がありました。

なかでも、育成就業制度への移行にあたり、「現在の監理団体は、監理支援機関となるが、育成就業を実施するためには監理団体も監理支援機関の許可を得なければなりません」と説明がありました。

また、参加者からは「育成就業制度への移行後も、技能検定は現在の検定内容を引き継ぐのか？」と質問があり、松本氏からは、「育成就業制度において受験することになる技能検定内容は、現在の技能実習制度において受験しているものと同一です」と回答されました。

外国人技能実習制度に関するお問い合わせは、外国人技能実習機構まで
大阪事務所…
TEL：〇六・六二二〇・三七三二



**「組合事業承継推進講習会」
を開催しました**

(奈良県中央会)

去る10月30日、ホテル日航奈良にて、事業承継への取組を検討されている組合・組合員などを対象に「組合事業承継推進講習会」を開催しました。



本年度第1回目の講習会となる今回は、「企業間連携で従業員・取引先を守る事業承継への取組」をテーマとして、奈良県事業承継・引継ぎ支援センターの保延薦統括責任者に講演していただきました。

保延講師からは、事業承継の現状に触れながら、近年のM&Aの傾向であるサプライチェーンを維持するための事業承継や自社資産の移し方、財産状況の把握などについて説

中央会ニュース・組合ニュース

明があった他、様々な業種における事業承継の成功事例・失敗事例の紹介もありました。

最後に、承継先が親族、従業員、第三者のいずれであっても、引き渡す側・引き継ぐ側の双方が感謝の気持ちを持ち、態度で示すことが重要であると参加者にアドバイスをいただきました。

儀礼文化の継承と情報発信を！ 全葬連・第68回全国(奈良)大会を開催されました

全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)の第68回全国(奈良)大会が、10月25日、グランドメルキュール奈良檀原(檀原市)にて開催されました。本大会は、全葬連に加盟する奈良県葬祭業協同組合が開催地担当として企画・運営したもので、大会テ



マを『まほろばの地「大和」で檀原神宮を参拝し、儀礼文化を継承しよう』とし、全国に発信されました。

大会式典には、山下真奈良県知事や亀田忠彦檀原市長、堀内大造大和高田市長、本会の佐藤進会長、中西秀人専務理事の他、多数の来賓が臨席されました。

また昨年度に引き続き、奈良大会にも三笠宮彬子女王殿下が臨席されました。

大会では、彬子女王殿下のおことばや来賓の祝辞があり、功労組合表彰等が行われました。

最後に、奈良県葬祭業(協)の鈴木雅晴氏が大会決議を読み上げ、葬祭業界の原点に立ち、確固たる経営基盤の確立に向かって行動し、消費者にとって安心・信頼できる業界の健全な発展を期すことが決議されま



した。

懇親会では、佐藤進会長が「今回の全国大会を機に会員組合及び組合員様の事業をさらに充実強化し、葬祭業界が益々発展されることを心より御祈念申し上げます」と来賓の挨拶を行われました。

次期開催地は、大阪府で開催されることから、大阪葬祭業(協)関係者の他、近畿ブロックの各県理事長も登壇し、次年度開催地PRを行われ閉会されました。

「組合等課題対応新事業 展開支援事業」を活用して 組合×大学のコラボ企画を実施しました!(AIPPL US 事業協同組合)

AIPPLUS 事業協同組合では、組合ECサイトによる古材の共同販売事業を強化するため、中央会事業を活用して、奈良芸術短期大学とのコラボ企画を実施しました。

コラボでは、組合が提供した古材を使って、奈良芸術短期大学の学生がインテリア作品などを製作し、学園祭(10/19〜20開催)での展示が行われましたが、当日は多くの来場者が作品を見学されました。

展示の様子は組合ECサイト「WOOD LUCK」やインスタグラムでも行われていますが、組合では今後も大学等との連携を推進し、「WOOD LUCK」の認知度を高めていくことを目標としています。

■ 組合ECサイト「WOOD LUCK」

■ 組合インスタグラム: @WOODLUCK_A_PLUS



竹とろうそくを使った

「高山竹あかり」が開催されました(奈良県高山茶笠生産協同組合)

10月12日・13日、奈良県高山茶笠生産協同組合等は、高山竹林園(生駒市)にて「第28回高山竹あかり」を開催されました。



組合等が製作した竹の造形物に、ろうそくの光が照らされ、秋の夜に幽玄な風景が生まれていました。高山竹あかりで展示された竹の造形物の制作は、組合員が1週間前か

中央会ニュース・組合ニュース

ら製作し、当日のろうそくの点灯はボランティアの協力を得て実施されました。

本年は天候に恵まれたこともあり、2日間で約3500人以上の方々が来訪され、多くの家族連れや外国人観光客等が幻想的な雰囲気を楽しまれていました。

当日は、尺八の演奏やミニコンサート、お抹茶の提供、親子茶道体験なども行われました。

第88回食祭市を開催されました！(奈良県中央卸売市場関連卸協同組合)

9月28日(土)、奈良県中央卸売市場にて第88回食祭市が開催されました。

今年度は5月25日(土)に続いて2回目の開催となりますが、食品類



や日用品などがお買い得価格で販売され、早朝から大勢の来客があり大盛況となりました。次回は12月21日に開催される予定です。

祝 秋の叙勲を 受章されました

令和6年度秋の叙勲において、橋本博元奈良県中小企業団体中央会副会長が瑞宝小綬章、増田友宏奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合理事長が旭日双光章の受章の栄に浴されました。

誠におめでとございます。

瑞宝小綬章 橋本博 氏

元奈良県中小企業団体中央会副会長

旭日双光章 増田友宏 氏

奈良県旅館・

ホテル生活衛生同業組合理事長

奈良県中小企業青年中央会 が令和6年度第1回勉強会を開催しました

奈良県中小企業青年中央会(奈良UBA)は、10月20日(日)に「最新技術を体感し、自社の新たなビジネスチャンスにつなげよう」をテーマとして川西町立中央体育館にてドローンの体験会を開催しました。

講師には、NPO法人わかやまドローン未来研究会の谷本孝之氏を迎え、ドローンの操縦方法について説明があり、参加者はドローンを実際に操縦してその技術を体感しまし

た。

次に、ドローンを使ったビジネスについて、谷本氏が行ったドローンによる農薬散布の事例を紹介した後、どのようなビジネスに活用可能か参加者それぞれが考え、その案を発表しました。

谷本氏からは、「現在のドローンはほとんどが中国製であるが、その性能はさまざま。日本企業も中国製ドローンを分解してその性能を真似しようとしているが、中国製のよな性能をいまだに作れずにいる状況。また、日本の法律による規制が厳しすぎて技術革新を促進するどころか抑制させている。」と述べられた。また、ドローン製造会社も自分たちの技術が真似できないものだと思っているため、特許もっており、情報公開も期待できないため、日本企業は必死で分析しているのが現状であるとも述べられた。

参加者からは、「ドローンを使ったら様々なことが出来そうだと思った」、「日本国内の規制が厳しすぎて国内産ドローンが出来ないという説明を聞いたら日本らしい」、「安全性を第一に考えると致し方がないが、もう少し何とかならないのか」という声や、「今回ドローンを操縦して自社での活用方法を探るため近々購入して研究します」との声もあり、ドローンについて体感したことが今後の事業展開につながる事が期待できる勉強会となった。



奈良UBAでは、今後も青年経営者の興味・関心が高いテーマについて取り上げた勉強会等の開催を予定されています。また、奈良UBAへの加入についても登録募集中です。年会費無料で、登録申請を行えば、各分野で活躍する若手経営者との出会いや、現在注目されているテーマについての勉強会に参加できます！組合の若手経営者とのつながりや、人材育成にご活用ください。

SDGs推進セミナー “企業価値を高めるサステナビリティ経営”を開催します！(奈良県中央会)

環境や社会の課題に配慮した企業に対して投資する方針(ESG投資)が打ち出されていることを背景に、大企業ではサプライチェーン全体で

お知らせ

SDGs推進セミナー 企業価値を高める “サステナビリティ経営” ～成長を促す取組を解説～

環境や社会の課題に配慮した企業に対して投資する方針（ESG投資）が打ち出されていることを背景に、大企業ではサプライチェーン全体でSDGsの取組を進めようとしています。今後は「環境・社会に配慮し活動する企業」を調達先・取引先に選ぶ傾向が拡大しつつあり、ビジネス機会獲得にSDGsへの取組が一層重要となる事が予想されます。本セミナーでは、「SDGsの概要」「企業にとってのビジネスチャンスとリスク」「取組方法」「取組事例」等を分かり易くお伝えします。

第1部 「SDGsの本質と中小企業が取り組む意義」

第2部 「(仮称)奈良県SDGs企業認証制度」について

講師

株式会社ブルーオーキッドコンサルティング 代表取締役
渡辺 淳 氏 (中小企業診断士)
奈良県産業部産業創造課長
野田 康彦 氏

SDGsの取組を進めようとしています。今後は「環境・社会に配慮し活動する企業」を調達先・取引先に選ぶ傾向が拡大しつつあり、中小企業・小規模事業者においてもビジネス機会獲得にSDGsへの取組が一層重要となる事が予想されます。本セミナーでは、「SDGsの概要」「企業にとってのビジネスチャンスとリスク」「取組方法」「取組事例」等を分かり易くお伝えします。

【日時】 令和6年12月18日(水) 14時～16時
【場所】 グランドメルキュール奈良 3F「MEETING ROOM」
※オンライン(ZOOM)による配信も行います。
【テーマ】 第1部…SDGsの本質と中小企業が取り組む意義
講師…株式会社ブルーオーキッドコンサルティング
代表取締役 渡辺 淳 氏

参加無料

2024.12/18 水
14:00～16:00 (13:30～受付開始)
会場: グランドメルキュール奈良 3F MEETING ROOM
オンラインでも同時開催

対象: 中小企業経営者、経営幹部、管理者、組合担当者等
定員: 30名(会場参加) ※先着順
100名(オンライン)

【主催】奈良県中小企業団体中央会 [詳細は裏面へ](#)



第2部…「(仮称)奈良県SDG S企業認証制度」について
講師…奈良県産業部産業創造課 課長 野田 康彦 氏
■参加のお申し込みは、奈良県中央会まで
TEL: 〇七四二一四一三二〇〇
または二次元コードより

奈良県中小企業団体中央会

第70回通常総会及び創立70周年記念式典開催のご案内

本会の第70回通常総会及び創立70周年記念式典を下記のとおり開催いたします。多数のご出席をお願いいたします。

- 開催日時: 令和7年6月18日(水) 午後2時～(予定)
- 開催場所: 「ホテル 日航奈良」奈良市三条本町8-1

お知らせ

経営改善計画策定支援事業等のご案内

国が認定した専門家の支援を受け、経営改善計画を策定する場合、計画策定支援に必要な費用の2/3が国が補助します。

早期経営改善計画策定支援(ポスコロ事業)

支援の概要

資金繰りの管理や自社の経営状況の把握などの基本的な経営改善に取り組む中小企業・小規模事業者等が、国が認定した専門家である認定経営革新等支援機関の支援を受けて資金繰り計画やビジネスモデル、アクションプランといった内容の経営改善計画を策定する際、その費用の2/3を補助することで、中小企業者等の早期の経営改善を促すものです。申請書類や認定経営革新等支援機関の検索は中小企業庁のHP及びそのリンク先から行うことができます。

中小企業庁HP <https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/saisei/04.html>

補助対象経費

- ・計画策定支援費用 補助率2/3 (上限15万円)
- ・伴走支援(期中) 補助率2/3 (上限5万円)
- ・伴走支援(期末) 補助率2/3 (上限5万円)

経営改善計画策定支援(405事業)

支援の概要

金融支援を伴う本格的な経営改善の取組が必要な中小企業・小規模事業者を対象として、国が認定した専門家である認定経営革新等支援機関が経営改善計画の策定を支援し、経営改善の取組を促すものです。中小企業者等が認定経営革新等支援機関に対し負担する経営改善計画策定支援に必要な費用の2/3を中小企業活性化協議会が負担します。申請書類や認定経営革新等支援機関の検索は中小企業庁のHP及びそのリンク先から行うことができます。

中小企業庁HP <https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/saisei/05.html>

補助対象経費

- ・計画策定支援費用 補助率2/3 (上限200万円)
- ・伴走支援(3年間累計) 補助率2/3 (上限100万円)

※ 経営改善計画策定支援事業等の詳しい内容については、中小企業活性化協議会まで、お問い合わせください。



奈良県中小企業活性化協議会

お問い合わせ

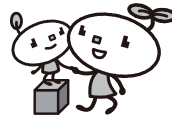
〒631-0824 奈良市西大寺南町8番33号 奈良商工会議所3階
Tel. 0742-52-5110

※ 奈良商工会議所の移転に伴い、2024年3月21日から新しい事務所に移り、電話番号も変更となります。

奈良県中小企業団体中央会団体扱
「オーナーズプラン」のご案内



Owner's Plan



- 事業保全資金
- 事業承継・相続
- 就業不能
- 役員の退職慰労金・弔慰金
- 従業員の退職金・弔慰金

限りない繁栄のために…
リスクマネジメントは万全ですか？

※ 一部対象とされない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8253 奈良市内待原町8 TEL:0742-22-6730
<https://www.taiju-life.co.jp/>

R-2021-5001 (2021.4)

全国中小企業団体中央会「業務災害補償制度」「ビジネス総合保険制度」のご案内

全国中小企業団体中央会の「業務災害補償制度」と「ビジネス総合保険制度」で

事業活動リスクを包括的にカバーします。

企業経営には多くのリスクが存在しています

- 労災訴訟のリスク
- 労務災害のリスク
- 事業休業のリスク
- 賠償責任のリスク
- 財物損害のリスク

災害や事故などをはじめ、様々なリスクへの備えが**企業経営への安心**につながります。



大好評

業務災害補償制度

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする**業務災害補償制度の特徴**

49,000件を**超える加入**をいただいています

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる**割安な保険料水準**
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「**使用者賠償責任保険**」を**標準セット**
- 政府労災保険の給付を待たずに**保険金のお支払いが可能**
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。**短期労働者やパート・アルバイトも包括補償**
- 掛金は売上高と業種で算出**掛金は全額損金算入可能**

ビジネス総合保険制度

事業活動を取り巻く様々なリスクから会員の皆様をお守りする

ビジネス総合保険制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる**割安な保険料水準**
- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、**一本化してご加入**
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)**リスクを総合的に補償**
- 事業休業補償により災害に遭った際の**事業継続のための資金を確保**
- 保健所指示などによる新型コロナウイルス感染症の**消毒費用および消毒に伴う営業休止にかかる損失を補償**

本内容は業務災害補償制度およびビジネス総合保険制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

お問い合わせ先

奈良県中小企業団体中央会
奈良市西大寺南町8番33号
TEL:0742-41-3200

お見積り、ご加入手続きは引受保険会社にお問い合わせください。
(*)募集覚書締結中央会になります。

制度引受保険会社(制度参入順)

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
共栄火災海上保険株式会社(令和4年7月より業務災害のみ)

制度運営

全国中小企業団体中央会

本広告は有限会社エヌ・エス・エイサービスによるものです。



企業とともに歩んで75周年

企業とともに未来を拓く



信用保証協会は、中小企業・小規模事業者の皆様が
金融機関から「事業資金」を調達する際に、

『公的保証人』となって融資を受けやすく
なるようサポートする公的機関です

中小企業と金融機関とを結びつける「架け橋」となります！



〒630-8668 奈良市法蓮町163番地の2
TEL:(0742)33-0551
HP : <https://www.nara-cgc.or.jp>

制度・セミナー等、様々な情報を発信中！

HPはこちら



LINEはこちら

